

会場 沖縄県立図書館（那覇バスターミナル・モノレール旭橋駅直結）
4階ビジネスルーム（定員 50名）

日時 2019年9月7日（土）

無料 申込不要

【午前の部】 10:30~12:30



「子どもが描いた絵から読み解く家族の姿-子どもが望んでいる家族とは…」

講師：平田 幹夫先生 ひらた みきお
琉球大学教職センター教授
放送大学客員教授
 専門：学校臨床心理学・描画心理学
 中学校・高校での勤務経験あり、元琉球大学教育学部附属中学校校長（併任）、元スクールカウンセラー。認定描画療法士、学校心理士スーパーバイザー、上級教育カウンセラー、臨床発達心理士、ガイダンスカウンセラー。現在に至る。

本来、子どもは両親の温かい愛情に導かれ幸せになるためにこの世に誕生してきます。しかし、現実には両親による虐待によって命を落とす痛ましい事件や、児童相談所に保護されたり、両親が不仲であったりなど必ずしも幸せではない子どもが増えています。子どもは自分の思いを周りの大人に十分に伝えることができずに一人で悩んでいます。その思いを大人は受け止める努力が必要です。その思いを受け止める1つの方法として、子どもが描いた絵を心理学的に解釈する方法があります。今回は特に子どもが描いた様々な家族画を描画心理学の立場から読み解き、子どもが望んでいる家族のあり方について考えていきたいと思います。

【午後の部】 14:00~16:00

「人生100年時代や超スマート社会をよりよく生きる人づくり」

— 既存概念にとらわれない考え方、柔軟な方法で問題解決できる人 —



講師：大城 進先生 おおしろ すすむ
沖縄県立芸術大学非常勤講師
放送大学客員准教授
 専門：教育指導（教育修士）・教育管理・理数教育
 元沖縄県立球陽高校校長、琉球大学非常勤講師、県内の高等学校教員として勤務した他、県教育庁主任指導主事、県立総合教育センター課長を歴任。第1回文部省主催若手教員海外英国派遣、県人材育成財団米国イリノイ大学留学派遣へ参加。文科省スーパーサイエンスハイスクール研究開発事業実施。現在、名桜大学地域連携機構講師、姫路大学非常勤講師、宜野湾市教育委員なども務める。

本講座では、数式や化学式などを使わずに以下のような実験、写真・動画等をスライドで紹介しながら、学校教育と社会教育を包含する生涯学習の視点で、この新しい社会をより健康に、より幸福に生きるための方法を提案したいと思います。

- 1 ベランダからのサイエンス
 沖縄の花《ノボタン》変異と多様性、ダブルレインボー《二重の虹》、入浜式製塩法《塩田》、気候変動《ゆでガエル現象》、反重力？《坂道を上る物体》、脳科学《認知的不協和》、ニセ（似非）科学、他
- 2 問題解決への科学的アプローチ
 ウェイトコントロール、目標達成法、自己調整学習、語学習得法、科学リテラシー、他
 こうした物の見方考え方や問題解決能力は、困難や苦難にぶつかったときだけに必要なことではなく、毎日をより豊かに、楽しく過ごすためにも大切なことではないでしょうか。皆さんの豊かな人生に少しでもお役に立てば幸いです。

今後の講座予定（放送大学客員教員による公開講座・各回完結）

- 10月20日（日） 10時30分~12時30分 大湾 知子先生（成人看護学・感染看護学・尿失禁看護学）
 14時~16時 等々力 英美先生（公衆衛生学・栄養疫学）
- 2020年1月19日（日） 10時30分~12時30分 高木 博先生（脳科学）
 14時~16時 米盛 徳市先生（教育工学・経営工学・情報工学）
- 2月16日（日） 10時30分~12時30分 東矢 光代先生（応用言語学・英語教育学）
 14時~16時 藏根 美智子先生（国語教育・教育行政）



詳しくは、放送大学沖縄学習センターのHPでご確認下さい。⇒

好きな回だけ参加OK!

